

一 般 質 問 要 綱

平成 30 年第 3 回 3 月 定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	25	山 口 和 男	1 市長の政治姿勢と公約について	(1) 政治姿勢について ア 喜多方市長選挙の総括について イ 会津医療センター誘致失敗の反省と政治生命をかけるとは ウ 知事選公認候補者擁立をめぐる動きについて (2) 公約について ア 学校給食について イ オーダーメイド型の企業立地の支援について ウ 2020年オリンピック・パラリンピックのホストタウンについて エ 活力ある市役所にするために オ 再生可能エネルギーについて カ コンパクトシティ + ネットワーク、住民自治・市民協働のモデル地区について キ 就任記者会見の内容について
2	18	遠 藤 金 美	1 市長の政治姿勢について	(1) 行政執行に対しての方針とまちづくりの考えについて (2) 市職員には何を望み、何を求めるのか。 (3) 国・県との連携に向けての方法や連携の内容は
			2 道路行政について	(1) 今年度の大雪の影響による道路の補修について (2) 国道 459 号の道路整備促進について ア 山都町蓬莱～上三宮町吉川区間の来年度の工事内容の見通しと早期整備への働きかけについて (3) 国道 459 号の除雪体制について ア 山都町木幡～相川区間 イ 山都町相川～上三宮町吉川区間
			3 鳥獣被害対策について	(1) サル、クマ、イノシシ、カワウの現在までの捕獲数と来年度の捕獲目標数及び捕獲方法は (2) ICT利活用の導入について (3) 民間委託導入事例等の調査研究はその後どのような状況になっているのか。
3	3	小 島 雄 一	1 遠藤新市長の施政方針について	新市長は昨年 11 月 19 日の市長選出馬表明以来、演説の最初に「子育て世代のために」と題して、本市の未来を担う子どもたちのために施策を集中すると語っておられました。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>少子高齢化が急速に進む本市にあっては大変的を得たことと思いつつ質問します。</p> <p>(1) 子育て世代のために取る具体的施策と大体のスケジュールを伺う。</p> <p>(2) 小中学校の給食費の負担軽減を公約していたが、具体策を伺う。</p> <p>(3) 本市の小中学校におけるひとり親世帯数及び就学援助の件数を伺う。</p> <p>(4) 人づくり指針やオフスクリーン運動などの方向性を伺う。</p> <p>(5) 各施策の効果を上げるため、家庭教育応援条例を制定してはどうか考えを伺う。</p>
			2 農業政策の方向性について	<p>(1) 平成 30 年度の生産調整について</p> <p>ア 国からの本市産米の情報を伺う。</p> <p>イ 産地、生産者自らの経営判断により需要に応じた米生産を行うというが、その思いはどのように入れたのか伺う。</p> <p>ウ 主食用米の作付面積には地域間調整が勘案されているとあるが、内容を伺う。</p> <p>エ 主食用米の品種の誘導はどのようにするのか伺う。</p> <p>(2) 新農業委員会について</p> <p>ア 会長の抱負を伺う。</p> <p>イ 今後の活動予定を伺う。</p>
4	8	遠藤吉正	1 子育て支援について	<p>(1) 放課後児童クラブの現状について</p> <p>ア 本市における放課後児童クラブの現状及び今後の整備計画について伺います。</p> <p>イ 平成 30 年度放課後児童クラブの募集人員について、対象学区内の児童数との整合性をどのように捉えているのか見解を伺います。</p> <p>(2) 喜多方児童クラブ館の現状について</p> <p>ア 喜多方児童クラブ館の現状をどのように捉えているのか。また、今後の対応について伺います。</p> <p>イ 学校及び「放課後子ども教室」との連携をどのように図るのか伺います。</p>
			2 組織機構について	<p>(1) 今年度の組織ヒアリングの結果、まちづくり部門についてはどのように検討されたのか伺います。</p> <p>(2) 総合支所の産業課と建設課を統合し、人力的スケールメリットを活かして住民サービスの向上を図るべきと考えますが、見解を伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				(3) 平成 32 年度より下水道事業において公営企業会計がスタートする予定ですが、水道課と下水道課の課統合についての見解を伺います。
			3 観光施策について	(1) 「きたかた喜楽里博」が来年度開催されれば節目の 10 回目となりますが、市としてどのような提言・連携を図り、誘客を推進するのか伺います。 (2) 県では、秋・冬期の観光キャンペーンを平成 30 年度も継続し、会津若松市においても戊辰 150 周年記念事業を展開して誘客を図っているが、本市はそれぞれの事業とどのように連携し、誘客を図るのか伺います。
5	9	渡部一樹	1 市長の政治姿勢について	(1) 「広域圏（西会津・北塩原）全体を見据えた定住環境の整備」の具体策について伺いたい。 (2) 市役所における「挑戦できる職場環境」実現のための具体策について伺いたい。 (3) 「消防や防災・減災力の拡充と組織再編」の具体策について伺いたい。 (4) 「オーダーメイド型の企業立地支援」の具体策について伺いたい。 (5) 学校給食における熱塩加納町の取り組みを全市に広げていくとのことだが、どのような考え方で進めていくのか伺いたい。
6	24	佐原正秀	1 税収の確保を目指す取り組みについて	本市の人口は毎年減少が続き、超高齢化社会に突入しております。そのため医療や介護などの社会保障関連経費にかかる支出が年々増加しており、市の財政を圧迫している状況にある。税収を確保するためには、安定した高い収納率が必要不可欠であり、喫緊の課題と考えます。 そこで本市における現状の課題と今後の対応についてお尋ねいたします。 (1) 滞納者の現状と課題について (2) 安定的な収納率を確保するための対応はどうされますか。 (3) 徴収業務の基本的姿勢について (4) 現年度課税分の徴収強化対応について (5) 生活再建と滞納整理の両立について (6) 収納率、収納額の向上の対策はどうされますか。 (7) 自治体行政に対する信頼の獲得はどう図りますか。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			2 子ども条例の制定について	<p>社会問題化しているいじめや児童虐待、子どもの貧困の解決のため関係機関や市民の役割、努力目標を明確化する意向で、市を挙げて子どもが安全・安心に成長し、自立できる環境をつくるのが大事であると思われま。</p> <p>そこで条例制定に向けた対応が求められますが、本市の考え方についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 主体的に社会に参加できる環境整備について (2) 子どもの人権を尊重する対策について (3) 次世代を担う人材の育成について (4) 子どもの支援の相互関連について (5) 子どもの権利保障と子育て支援策の充実について</p>
			3 画像投稿システムの取り組みについて	<p>市のパトロールだけでは気づきにくい道路や公園、河川など公共施設の不具合を、市民の皆さんが気づいたときに、簡単に市に画像を投稿できる仕組みづくりを進めることが必要と思われま。</p> <p>市民の提案の拡充の観点から実施すべきと考えますが、本市の対応についてお尋ねいたします。</p> <p>(1) 危険箇所の通報システム運用について (2) スマートフォンを活用したレポート（投稿）システムについて (3) ウェブアプリケーションを利用した運用について (4) 市民からの苦情に対する対応と改善策について</p>
7	2	矢吹哲哉	1 子育て支援・社会保障の充実について	<p>(1) 子育て支援の充実について ア 保育所等の待機児童解消について イ 学童保育の充実について (2) 国民健康保険・介護保険制度の充実について ア 国保及び2025年（平成37年）の目指す地域包括ケアシステムにおける医療・介護の姿の目標と施策はどのように考えているのか。 ア 国保について イ 医療・介護について イ 平成30年度以降の国保制度・施策の課題について ウ 第7期期間の介護制度・施策の課題について</p>
			2 遠藤市長の政治姿勢について	<p>(1) オール市民とはどのような立場なのか伺う。 (2) 国・県との連携とは具体的に何を指すのか伺う。 (3) 憲法と地方自治についての基本的認識を伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
8	1	田中和加子	1 市長の政治姿勢について	(1) 憲法第 9 条改憲についての認識を伺う。 (2) 原発・エネルギー政策について (3) 核兵器廃絶について ア 核兵器禁止条約について イ 啓蒙活動の取り組みについて
			2 教育・子育て支援の充実について	(1) 学校給食費の保護者負担の軽減について (2) 就学援助制度の充実について (3) 学校の生活環境について ア 普通教室にエアコンの設置を求める。
			3 市民の生活実態について	(1) 喜多方市の生活保護率について (2) 生活困窮者の住宅事情について ア 市営住宅入居要件の緩和を求める。 (3) 市民アンケート調査の実施を求める。
9	16	齋藤仁一	1 新市長の市政運営について	(1) 1 月 28 日に執行された喜多方市長選挙の結果をどのように受け止めているのか。また、今後の市政運営にどのような考えで臨むのか伺いたい。 (2) 遠藤市長は公約に「子育て世代のために！」を掲げている。具体的には育児の負担軽減及び小中学校給食費の負担軽減についてとあるが、今後いつ、どのような内容で具体化するのか。また、財源をどのようにするのか伺いたい。 (3) 公約に「市民の健康のために！」を掲げている。地域医療体制の充実とあるが、具体的にはどのような内容に取り組むのか。 また、高郷町では昨年 12 月まで運営されていた佐原病院附属高郷診療所が 1 月より休止状態である。今後存続に向けた取り組みをすべきと考えるが伺いたい。
			2 喜多方市自治基本条例を活かしたまちづくりについて	(1) 新市長は喜多方市自治基本条例をどう捉え、どう活かしていくのか、その基本的見解について伺いたい。 (2) 新市長の公約の「市民を応援するために！」の中に住民自治・市民協働のモデル地区を推進するとあるが、具体的にはどう進める考えか伺いたい。 (3) 合併効果の検証と課題抽出及び対応とあるが、具体的にどのように進める考えか伺いたい。
			3 児童生徒の学力と体力の実態と学校運営について	(1) 2017 年度全国学力テスト結果及び 2017 年度福島県学力調査結果そして 2017 年度全国体力テストの結果が発表されたが、市内の児童生徒の実態はどうであったのか。また、喜多方市教育振興基本計画の指標と目標値との比較でどうであったのか。また、この結果を受けてどのような対策を講じるのか伺いたい。

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				(2) 喜多方市教育振興基本計画の第4章施策の展開の基本目標では「全ての子どもの『生きる力』を育む」となっているが、児童生徒の自己肯定感など生きる力の指標はどのようになっているのか。また、目標値に向けた取り組みについてどうするのか伺いたい。
10	7	上野利一郎	1 喜多方綾金工業団地の企業誘致について	<p>平成31年春の分譲開始に向けて、具体的な分譲価格が示され、第1工区の造成工事の発注が行われているが、同時に企業誘致活動についても本格的に活動すべき段階を迎えている。</p> <p>そこで次の4点について伺います。</p> <p>(1) 日本立地センターへの委託事業による、17団地における全国1万7,000社を対象とした共同アンケートの実施結果について伺います。</p> <p>(2) 「在京福島県経済人の集い」や首都圏の地元出身者、喜多方に縁のある企業などへの誘致活動を行っているが、その状況について伺います。</p> <p>(3) 首都圏の建設事業者や不動産事業者などが参加する「用地情報交換会」の状況について伺います。</p> <p>(4) 平成29年度中に、今後の誘致活動の指針となる「企業誘致戦略」を策定する予定であるが、その進捗状況を伺います。</p>
			2 地域公共交通について	<p>地域公共交通に関して利用実態・ニーズに合わせた利便性の向上を目指し、地域公共交通再編実施計画策定に向けた取り組みが行われているが、まだ具体的に実施計画は示されていない。</p> <p>そこで次の3点について伺います。</p> <p>(1) 喜多方市における公共交通の再編に関するアンケート調査の結果について伺います。</p> <p>(2) 市民グループインタビュー調査において、予約型乗合交通利用者及び公共交通未利用者の意見で顕著な内容について伺います。</p> <p>(3) 地域公共交通再編実施計画策定の今後の見通しについて伺います。</p>
11	5	江花圭司	1 新しい産業創出に向けた国・県との連携について	<p>(1) 鳥獣被害対策について</p> <p>ア 被害内容と面積を伺います。</p> <p>イ 現在までの対策内容と効果を伺います。</p> <p>ウ 新年度における対策を伺います。</p> <p>(2) 高齢者のお出かけ支援と買い物支援について</p> <p>ア デマンド交通の利用者数と収支における前年度推移を、通学支援を分けて伺います。</p> <p>イ 採算性と利便性の向上のための対策を伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>ウ コンパクトシティ + ネットワークや立地適正化における今後の運行形態と方針を伺います。</p> <p>エ 高齢者のお出かけ支援と買い物支援を充実させるための考えを伺います。</p>
			2 地域経済分析による提案について	<p>(1) 本市は観光を基幹産業に掲げ、観光地として民間の消費が地域外から流入している一方で、飲食業や宿泊業等の観光に係る産業（対個人サービス）が地域外へとお金を流出している構造があり、観光振興が地域経済の振興につながっていない可能性があります。このことに関する見解と改善策があれば伺います。</p> <p>(2) 喜多方市の農業は市内にお金を呼び込んでいる産業であり、近隣と比べ産出額が多い。しかし、経営体当たりの産出額は低く、消費者への直接販売の割合が少ない。このことに関する見解と改善策があれば伺います。</p> <p>(3) 市内への宿泊者は少ないが、近隣の会津若松市や北塩原村などは県内でも宿泊施設も多く、宿泊者も多い地域となっています。市内の流動人口の時間帯の推移では午前10時がピークとなり、以降の滞在が少ない。このことに関する見解と改善策があれば伺います。</p> <p>(4) 喜多方駅周辺に関しては午後7時を境にゼロに近い流動人口になるのに対して、中心市街地は1,000人ほどの流動人口がある。さらに多いのが塩川駅周辺で1,500人ほどの流動人口がある。このことに関する見解を伺います。</p> <p>(5) 地域経済の循環を高め流出を防ぐためには、会津若松や裏磐梯への宿泊者をターゲットとして午後以降に農産物・地場産品を活用し、対個人サービス等へ波及を促すMICE（研究大会、教育旅行、地区会議、展示会等のビジネス交流）に関する事業実施が効果的と考えますが、見解を伺います。</p>
12	11	菊地とも子	1 国民健康保険における保険者努力支援制度の取り組みについて	<p>(1) 特定健康診査について</p> <p>(2) 特定保健指導について</p> <p>(3) 糖尿病等の重症化予防の取り組みについて</p>
			2 障害者支援について	(1) 障害者支援の取り組みについて
			3 市内企業への支援策について	<p>(1) ものづくり企業支援について</p> <p>(2) シニア世代の雇用について</p>
13	12	小林時夫	1 暮らしの安全・安心について	<p>(1) 消防や防災・減災力の拡充と組織再編について</p> <p>ア 消防力の拡充について</p> <p>イ 消防の組織再編について</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				ウ 防災・減災力の拡充について エ 防災・減災についての組織再編について
			2 トイレの洋式化について	(1) 小中学校のトイレの洋式化について ア 各学校の現状について イ 今後のトイレの洋式化について (2) 指定緊急避難所のトイレの洋式化について ア 各指定緊急避難所の現状について イ 今後のトイレの洋式化について
14	13	長澤勝幸	1 高齢化社会における諸課題と対応について	(1) 本市における現状の認識について (2) 交通弱者への対応について (3) 自動車免許証自主返納者への支援制度の諸課題について
			2 喜多方駅「業務委託」実施後の状況について	(1) 業務委託後の現状把握について (2) 今後の対応について
15	22	齋藤勘一郎	1 市民憲章制定について	この市民憲章については、昨年3月定例議会において質問を行い、市当局より自治基本条例制定後、急いで取り組んでいくとの考え方が示された。 (1) 現在までの進捗状況について伺う。 (2) 今後制定に向けての日程についてはどのようなようになるのか伺う。
			2 有害獣対策について	(1) イノシシ対策について 昨年12月定例議会でイノシシについて質問をし、電気柵の有効性については理解をしたが、捕獲をする方法として箱わな、くくりわな、銃器等の説明がありました。 捕獲器具等について全国的に様々な研究機関やメーカーが開発に取り組んでいるが、それらの情報についてはどのように検討し、器具等の購入に対処しているのか伺う。 (2) サル対策について 降雪した昨年12月から本年2月まで、新たに何度もサルが出没し住家周辺まで来ている地区が複数ある。これから春の農繁期を控えて、今後どのような対策を講ずれば被害防止となるのか、指導を含めて対策について伺う。
			3 飯豊山・登山道の整備について	(1) 登山道(市道)の整備について市の基本的な考え方について伺う。 (2) 飯豊連峰保全連絡会では平成30年度事業で、飯豊山山頂、玄山道周辺の保全・修復及び登山道の整備を実施する計画であるが、市当局として環境省、福島県、飯豊連峰保全連絡会との連携のもと、どのように対応するのか伺う。
16	15	渡部勇一	1 市長の政治姿勢について	(1) 人口減少対策について ア 新市長の考える対策とは イ その効果と目標は

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				(2) 住民自治について ア 新市長の考える住民自治とは イ 住民自治を進めるための施策は
17	4	関本美樹子	1 市民の生活及び環境について	(1) 高齢者世帯の除雪対策について伺う。 (2) 市道・県道を中心とする冬場の通学路の確保について伺う。 (3) 成婚に対して市はどのような祝意をもって対応しているのか伺う。
			2 本市における子育て環境の整備と支援体制について	(1) 産後休業・育児休業の取得状況と対策及びその後の保育施設の利用について伺う。 (2) 小児医療体制について伺う。 (3) 子育てに対する孤立化防止対策について伺う。 (4) 「育児手帳」の作成目的と利活用について伺う。
			3 本市における教育・文化について	(1) 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催をどう市政に反映させていくか伺う。 (2) 新年度は戊辰150周年記念であるが、本市としての取り組みについて伺う。 (3) 新年度における小学1年生の入学状況と受け入れ体制について伺う。
18	14	坂内鉄次	1 「損害賠償の額を定めることについて」の事案について	(1) 説明がなかったのはなぜか。 (2) 関係の生徒へのケアについて (3) 責任の所在について
			2 雪害対策について	(1) 雪害対策本部について (2) 本年度の除雪事業について (3) 高齢者等世帯への除雪支援について
			3 若者の社会（政治）参画について	(1) 被選挙権年齢の引き下げについて (2) 投票行為の向上へ向けて
19	19	渡部孝雄	1 市長の政治姿勢、政策の方向性について	(1) 小さな拠点づくりについて ア 市長の公約では「市民を応援するために」の項目の中で、「住民自治・市民協働のモデル地区を推進」とあるが、住民自治及び市民協働の現状認識とモデル地区の進め方、具体的な姿を示していただきたい。また、地方創生として取り組まれている「小さな拠点づくり」についての認識を併せて伺う。 イ 現在進められている立地適正化計画は、都市計画道路や用途指定、さらには公共施設の適正配置等を伴いながら新たなまちづくり、地域拠点づくりのための基本的な計画となっていくものと考えているが、地域運営組織をもった、いわゆる「小さな拠点」と結びつくものなのか見解を伺う。 また、住民自治・市民協働を再構築するに

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>あつては、急激な過疎化が進行する中であることから、市民が主体となって進めるまちづくりとはいえ「市民を応援する」前に行政が主導する場面が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>ウ 「合併効果の検証と課題抽出及び対応」となっているが、合併から12年を経過した現状への認識と新たな10年を目標とした総合計画がスタートし、市長公約でも「着実な実行」としている中で、改めて検証する意味とその反映についてはどのような進め方となるのか。また、新市建設計画、合併特例債事業の再延長についても見解を伺う。</p> <p>(2) 地場産業振興及び地域内調達の推進について</p> <p>ア 企業誘致について、市長公約の「働く人のために」では「所得の高い新産業の研究機関等のオーダーメイド型の企業立地支援、復興政策を最大限に活用した企業誘致」とあるが、これまでの喜多方市政になかったどのようなものが想定されるのか伺う。また、造成中の工業団地、既存の工業団地の空きスペースの有効活用、現状及び新たな優遇制度についての認識についても伺う。</p> <p>イ 域内調達の公共及び民間経済における現状についてどのように認識されているか伺う。</p> <p>公共にあつては公共工事、物品調達、委託事業の地域内発注のための調達先の育成など制度的な課題、民間事業所にあつては同業・異業種連携、域内調達市場のようなプラットフォームの設置などの課題が考えられるが、今後の課題、方向性についてはいかがか伺う。</p> <p>ウ 地場産業の振興については「風評払拭、6次産業化、ブランドのアピール」などが挙げられていることから、従来の政策が踏襲されると理解されるが、現状認識と今後の方向性について伺う。</p>
20	17	田中雅人	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 戦争は二度としないと世界に約束した日本国憲法がこれまでになく危機的状況にあると言われていています。</p> <p>2月5日の衆議院予算委員会で「憲法第9条第2項の規定を残し、自衛隊の存在を憲法に明記することによって、自衛隊の任務や権限に変更が生じることはない」と国会で答弁しました。すなわち、「憲法に自衛隊を書き込んでも何も変わらない」という安倍晋三首相の答弁です。</p> <p>歴代首相の発言とは異なる解釈であり、地方</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
				<p>自治にとっても大問題です。</p> <p>ア 公務員には憲法擁護の義務（憲法第99条）があります。法に照らして市長の見解を伺う。</p> <p>イ 法の原則は「後からつくった法律が前の法律に優先する」とされるが見解を伺う。</p> <p>ウ 立憲主義についての認識を伺う。</p>
			2 喜多方市全地域の水 洗、洋式化について	<p>高齢化が進む中、生活環境の整備は待ったなし、集会所等の洋式化も必然となってきました。</p> <p>(1) 市所有の集会所の水洗化状況と地区集会所の水洗化状況を伺う。</p> <p>ア 旧合併市町村ごとの集会所総数と水洗化率についてそれぞれ伺う。</p> <p>イ 水洗化にかかる工事費用のうち、市の補助金の現状について伺う。</p> <p>(2) 未水洗化の現状について、学校施設、住宅についてそれぞれ水洗化率について伺う。</p>
			3 市内街路樹の整備に ついて	<p>(1) 市内の街路樹環境について基本的な整備方針について、市と県、国の管轄範囲に分けて具体的な対応を伺う。</p> <p>(2) 街路樹の成長に伴い、車いす歩行が困難になっている歩道があり、整備が必要ではないか伺う。</p>
			4 磐梯山ハザードマッ プについて	<p>(1) 去る1月23日、群馬県と長野県境にある草津白根山が噴火し、死傷者が発生しました。これまで警戒した区域外での噴火だったとニュースは伝えました。</p> <p>近くの磐梯山では磐梯山火山ハザードマップがつくられています、市民の周知度等について伺う。</p> <p>ア 本ハザードマップ作成の経緯と市の対応について</p> <p>イ 市民への周知は十分行われているのか伺う。</p>
21	20	五十嵐吉也	1 人口減少の抑制につ いて	<p>市長は人口減少の抑制を公約に掲げております。どのような政策をもって抑制するのか伺います。</p>
			2 商店街の活性化につ いて	<p>これは非常に難しい問題であり、これに異を挟む余地はありません。市長はどのような政策をもって活性化に取り組むのか伺います。</p>
			3 行財政改革について	<p>限りある財源を効果的かつ効率的に活かして使うためには進めていかなければならない手法です。</p> <p>費用対効果やPDCAサイクルを積極的に取り組んでいくべきではないかと思いますが、どのように取り組んでいくか伺います。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
22	6	渡部信夫	1 新市長の市政運営における基本理念について	<p>(1) 真の公平さを追求した市政運営について</p> <p>ア 基本的な考えを伺います。</p> <p>イ 具体的な事務事業で、地区集会施設の格差解消について伺います。</p> <p>(2) 地域力を最大限に活かしたまちづくりについて</p> <p>ア 基本的な考えを伺います。</p> <p>イ 具体的な事務事業で、住民自治について伺います。</p> <p>(3) 国・県等との連携について</p> <p>ア 基本的な考えを伺います。</p> <p>イ 具体的な事務事業について</p> <p>(ア) 個別事業推進のための、先進自治体との人材交流について、差し当たっては住民自治の推進を目的として伺います。</p> <p>(イ) 国・県へ制度改革を求めるための、他自治体との連携について、差し当たっては経営所得安定対策等の農業政策の制度改革を目的として伺います。</p> <p>(ウ) 国・県事業の効果的活用のための連携について、差し当たっては会津地域森林資源活用事業の推進を目的として伺います。</p> <p>ウ 喜多方市サテライトオフィスの設置について伺います。</p>
			2 複合施設整備構想について	<p>(1) 既存公共施設の中で、老朽化が進んでいる図書館、厚生会館、勤労青少年ホームの実態を伺います。</p> <p>(2) どのような利用目的の複合施設を想定されますか伺います。</p> <p>(3) 今後どのように進めていく考えか伺います。</p>
23	23	佐藤忠孝	1 入田付上水道の進捗状況について	<p>(1) 入田付上水道未整備地区工事について何か問題点はないか伺う。</p> <p>(2) 平成27年度から平成31年度の第1期工事が完成の見通しになっていますが、1年前倒しでの進捗状況を詳しく伺う。</p> <p>(3) その後の進捗について、平成34年度完成までについて伺う。また、現在までの変更があれば伺う。</p>
			2 蔵の湯の管理について	<p>市としての考えについて4項目を伺う。</p> <p>(1) 蔵の湯のきたかた日帰り温泉トライアングル・ポイントカードについて</p> <p>(2) 蔵の湯のお客様のアンケート箱設置について</p> <p>(3) 蔵の湯のロッカー及び風呂場の清掃について</p> <p>(4) 最近入れ墨のある方の入場があるとのことですが、対応はどのようにしているか伺う。</p>

通告順	議席番号	質問者	質問事項	質問要旨
			3 高規格道路下勝入口交差点について	<p>(1) 国道121号高規格道路入口下勝交差点については管轄外と思うが、どのように分析し考えているか伺う。</p> <p>(2) この交差点については、何度か一般質問を行ってきた。もう少し時期を見てからの答弁であったが、今後喜多方市外環通りの交差点取り付けの改良工事についてはどのような話し合いをしているのか、あれば伺う。</p> <p>(3) 国道121号の交差点の改良工事が必要と考える。今まで事故のあった場所の整備はようやく一部中央分離帯を改良しているようで、今までよりは少し変わったが、旧国道の塩川から山形方面へ右折する大型トラック、トレーラーの通行について当局では現場を見ているのか。あれで良いと思うのか。それとも改良工事の考えが必要ないと思うのか。</p> <p>交差点での事故は数十件あるので、安全性からみて市交通対策協議会においてどのような考えがあるのか伺う。</p>